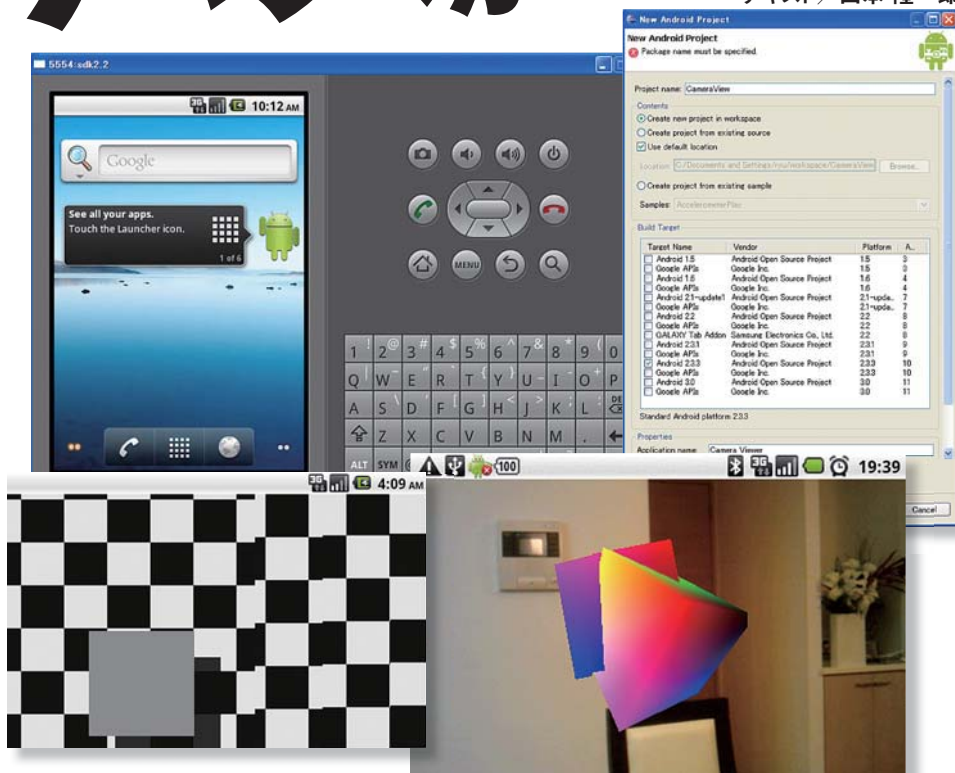


特集 Enjoy Programming

知識ゼロからでもARアプリを
作れる!?

Androidが こんなに 簡単な ハズがない

テキスト／山本 隆一郎



Androidへのいざない

いまや世間はAndroid一色です。テレビCMでも「Android ○○」と連呼され、TVをつけるたびに、有名な海外アーティストや日本のタレントがAndroid、Androidと語りかけます。まるで昔からブームだったのか!? という錯覚さえ覚えますが、実はこれはごく最近の出来事です。

筆者の会社は、2008年ごろに東京ビッグサイトやパシフィコ横浜で開催されるESECやET(組み込み業界の展示会)でAndroidをテーマに出展しましたが、そのころAndroidの話題は皆無でした。展示会関係者からさえも、「Androidって、ロボットを出すのですか?」と言われたほど牧歌的な時代でした(筆者はロボットも開発しているので、紛らわしいといえば紛らわしいのですが…)。

もちろん、一般の新聞やテレビCMにAndroidという単語が出るということは想像もできませんでした。これが、2〜3年前の話です。現在は、読者の皆さんもご存じの通り、Androidが一大ムーブメントとなっています。

特にスマートフォンの分野での普及は目覚ましく、携帯ショップに並ぶ端末はスマートフォンばかりになり、iPhoneとAndroidは店頭でも大人気の商品です。最初はコンピュータ好きのギークのおもちゃであったAndroidは、現在ではごく普通のものとして、人々に使われています。

Androidの時代

ほんの数年前に登場したAndroid

Androidの最初の実機は、2008年10